

「第2回 なすかしの森ファミリーチャレンジ 節分編」報告書

令和4年1月15日(土)～1月16日(日)

【目的・趣旨／概要】

子どもの頃の体験の機会が多いほど、自尊感情や共生感、意欲・関心等が年齢を重ねた後に、高くなる傾向であることが調査研究において明らかになっている。このことを踏まえ、当事業では自然体験への興味やその効用を感じる機会を提供できるよう、親と子どもが双方に協働しながらの自然体験活動を実施する。第2回目は小学生の家族を対象に雪の活動や伝統文化行事節分を楽しむ機会を提供し、親子の絆の深まりや体験活動への関心の醸成をねらいとして活動を行った。

【参加者】

対象：小学生を含む家族 10家族程度

実績：7家族26名（大人12名、中学生1名、小学生12名、未就学児1名）

【プログラム概要】

【集合・受付】1日目 12時30分～13時20分

【出合いのつどい】1日目 13時30分～14時00分

家族紹介では、自分の家族の「いいな」と思うところと「課題だな」と思うところを、「キラキラポイント」と「伸びしろポイント」という言葉を用いて行った。各家族のユーモアが輝き、和やかな雰囲気が出合いのつどいを実施することができた。

【選択プログラム】1日目 14時30分～16時00分

研修指導員が案内する自然観察中心のスノーシューハイキングと雪上に足跡で文字を書くスノーシューハイキング、そり滑りの3つのプログラムを選択制で実施した。プログラムの説明を丁寧に行うことで、家族のニーズに合わせたプログラムを提供することができた。

【節分にまつわるミニゲーム大会】1日目 16時00分～17時00分

鬼ごっこや「おに」のつく言葉を用いたポーズゲームなど、すべて“鬼”をキーワードとしたレクリエーションを行った。家族で思いきり体を動かして遊ぶ時間を提供することができた。

【夕食】1日目 17時20分～18時00分

【白河だるまの絵付け】1日目 18時00分～20時00分

白河だるまのデザインに込められた願いを知り、自分たちの家族の願いを込めたオリジナルのだるまを家族で1つ作り上げた。家族の願いや家族全員の名前が入った素敵な作品を完成させ、どんな願いを込めたのか各家族で共有した。

【入浴】1日目 20時00分～21時00分

【朝のつどい】2日目 7時00分～7時20分 ラジオ体操等

法人ボランティアが、節分をテーマとしたスタンプを企画・運営した。つどいの途中で鬼が乱入し、カラーボールで退治することによって、節分を楽しむ動機づけを行い、恵方巻づくりへの期待感を高めることができた。

【朝食】2日目 7時20分～8時00分

【鬼あてゲーム】2日目 9時10分～10時00分

鬼のイラストを家族で描き、その鬼にボールを転がし当てるゲームを行った。家族で作戦を立てながら、楽しんで取り組んだ。また、後半は家族同士での交流と協力を目的とし、フリスビー的を射抜くゲームを行った。

【恵方巻づくり】2日目 10時10分～12時50分

材料係や調理器具係等の役割分担を家族内で話し合ってから、節分にちなみ恵方巻づくりを行った。また、なすかしの森レストランの佐藤店長に調理実演と各ご家族への直接指導をお願いした。家族でこれからの願いを込めながら、自分たちで作った恵方巻を、北北西を向い、食べることを楽しみ、日本の伝統文化を親しむことができた。

【別れのつどい】 2日目 13時00分

出会いのつどいでうかがった「キラキラポイント」と「伸びしろポイント」の言葉を用いた振り返りを行い、出会いのつどいからスタートしたプログラムの中で今まで見られなかった自分の家族の良いところの発見や新たな課題の発見をすることができた。

【解散】

【成果】

- ・家族で作戦会議の時間を設定したり、役割分担ができるように係を設定したりすることによって、家族の協力を促すことができた。
- ・事業前後で家族のいいところと課題を設定して振り返る機会を提供することによって、家族の事業後の変化を自覚するきっかけづくりができた。

《参加者の声》

- ・家族で協力して行うプログラムが多かったので、活動を行う中で絆が深まりました。
- ・子どもが頼もしく感じた。
- ・部屋の片づけ、恵方巻調理には自ら手伝う姿が。とても協力的でした。
- ・子供が初めて食器洗いをしていたので、これからみんなでキャンプなども取り組めそうです。

【課題と方策】

- ・「コロナ渦であるが、家族同士の交流があればなおよい」とのご意見があった。ほかの家族の作品や家族の発表に関するコメント交換といったように、家族同士がコミュニケーションを通してつながることができる場面を職員が意識的に取り入れていきたい。

国立那須甲子青少年自然の家〔作成〕事業推進係 高橋 旺子

